

『日々の足跡』

三春町立三春中学校

【今度は外側から！～109名の同窓生～】

橋本俊宏三春中学校同窓会連合会長をお迎えし、令和元年度の三春中学校同窓会連合会入会式が行われました。

橋本同窓会連合会長様よりご挨拶をいただいた後、その入会が認められ、晴れて、三春中学校の同窓生となりました。その後、4名の代表生徒が任命され、学年代表の女子生徒より誓いの言葉が述べられました。今度は、外側から三春中学校を守り励ましてくれる存在として卒業していこうとしています。



【華やかな作品が掲示されていました！】

新型コロナウイルスの感性防止のための臨時休業が始まる日、3階の壁にきれいな色どりの作品が掲示されていました。魚、花とりボン、ドレスをまとったお姫様でしょうか。とてもきれいな作品でした。心を込めて丹念に作成した作品が、今は子どもたちのいない校舎に飾られています。ずっと取っておきます。臨時休業が終わって、子どもたちが校舎に戻ってきた時のために。



【健康管理とバランスのよい食事、感染防止！】

学校から子どもたちの笑い声が消えても、いつでも子どもたちが帰ってきて生活できるようにと、学校はその歩みを止めません。先日は注文していたコルクのロールがようやく到着し、音楽室前の掲示板の虫食い部分のみならず、すべての掲示板面のコルクを外部作業員の佐久間さんが張り替えてくれました。2つの門柱が立つ校門も、三春中名物の大階段も、お知らせを掲示したり子どもたちの作品を掲示したりする掲示板もきれいに整っています。



【新制度下の県立高校入試が無事終了！】

3月4日（水）～6日（金）は県立高校の入試の日でした。新しい制度になって初めての県立高校入試。決して間違いがあってはいけないと、事前に学年団は自分たち自身も新入試制度について学び、生徒や保護者のみなさんに説明し、さまざまな資料をお配りしました。入試当日も朝6時前に出勤して不測の事態に備えたり、磐越東線の乗車駅まで確認のために出向いたり、受験当日の不測の事態も起こらないようにと万全を尽くしました。「無事受験校に全員入りました。」「無事全員の生徒より終了の連絡がありました。」と学年主任の伊東先生より報告をいただき、安心しました。

【社会に認められる正しい判断と選択を！ ～臨時休業前の全校集会をもちました。～】

臨時休業前の全校集会を実施しました。校長からは、臨時休業は新型コロナウイルスの感染防止のために行うこと、冷静に対応し、正しく恐れようと付け加えました。自分（たち）だけになる場面でこそ、『社会に認められる形』での『正しい判断』と『正しい選択』をしよう、そして、そのよい例として、野球部の“一人でもあいさつ”、女子ソフトテニス部の“自分たちから雪かき”、卒業式歌伴奏の“一人早朝練習”の話題を紹介しました。いずれも、『やる』・『やらない』の選択肢の中から、『やる』という判断をし、『やる』という選択で行動したとてもすばらしい例であります。人がいてもいなくてもそのような『正しい判断と選択』ができた三春中学校の生徒を誇りに思いますし、三春中学校のすべての生徒さんが『正しい判断と選択』ができるよう、常に、『忠恕』『探究』『必達』の3つのめざす生徒像をよりどころとして生活すれば、学校生活と同様に、充実した家庭生活を送ることができると信じていますと続けました。今度の臨時休業は、子どもたちの真骨頂が発揮される時です。臨時休業の日も校庭の校旗は見守っています！

